

単元について

○ 単元観

本単元は、小学校学習指導要領生活科の内容(4)「公共物や公共施設を利用し、身の回りにはみんなでするものがあることやそれを支えてくれている人々がいることが分かり、それらを大切にし、安全に気をつけて正しく利用することができるようにする。」をもとに構成したものである。

本単元では、実際に町立図書館や広島市内の公共施設を利用しながら、公共施設にはみんなが気持ちよく施設を利用できるようにルールやマナーがあったり、利用する人みんなが楽しめるように、施設内には様々な工夫があったりすることに気付き、自分たちが利用する公共施設にはどんなルールやマナーが必要か考えたり、施設内や施設で働く人々の工夫の良さについて考えたりすることをねらいとしている。また、見学後、国語で船の学習をする1年生に、乗り物に興味をもってもらうきっかけとして、乗り物クイズを作る活動を仕組みれば、これからの生活の中で目的に合わせ公共施設を利用し、より豊かな生活をおくっていかうという思いをもたせることができると考えられる。

○ 児童観

児童は、1学期に実施した町探検で、町民センターや公民館などの公共施設を訪ねており、それらの施設は子どもからお年寄りまで、多くの人に利用されていることに気付いている。また、探検で発見したことをグループごとにまとめ、他のクラスの児童と紹介し合う活動を経験しているため、もう1度町探検に行き、海田町についてもっと詳しく知りたいという意欲をもっている児童が多いと考えられる。一方で、町民センターや公民館などの公共施設が、郵便局やスーパーなどの他の場所とは違い、無料で誰でも利用することができる場所であることには気が付いておらず、公共施設がどのような場所なのか、他の場所とどのように違うのか認識している児童は少ない。

また、児童は普段から1年生との交流が多く、これまでも、生活科の学校探検や国語科の音読劇など、学習したことを1年生に紹介する活動を行っている。これらの経験を通して、「お兄さんお姉さんとして、1年生のためにもっといろいろなことをしてあげたい。教えてあげたい。」という気持ちが高くなっている。

○ 指導観

導入では、公共施設とはどのようなところなのか詳しく調べてみたいと思えるようにしたい。そこで、1学期に「どきどき わくわく まちたんけん」で町民センターや公民館などの公共施設に行ったことを振り返り、どのような場所か、どのような人がどのような思いで働いているかなど、探検に行った後にも疑問が残っていることに気付かせる。そして、この疑問解決のためにもう一度町探検で公共施設である町立図書館に見学に行き、実際に質問をしたり、調べたりしながら、見つけたことを交流多面的・多角的に探求させたい。

町立図書館の見学後には、質問をしたり、調べたりしながら見つけたことを交流し、関連付ける活動を通して、利用者のためにルールやマナーがあることや、利用者みんなが過ごしやすいうように館内の工夫及び働く人々の工夫があることに気付かせる。公共施設にはみんなが快適に利用するための工夫やルールがあることが分かり、そこでみんなのために働いている人々に感謝するとともに、公共施設で自分がどのように行動するべきか考え、ルールを守りながらみんなで利用するものを大切に使う態度を身に付けさせたい。

また、目的に合わせて、公共施設を利用するよさについても気付かせたい。そこで、国語科で船の学習をする1年生のために乗り物について調べ、分かったことを「のりものクイズ」にして紹介する活動を設定する。スマジ交通ミュージアムに見学に行き、乗り物について調べることを通して、自分の知りたいこと、調べたいことなどに合わせて公共施設を利用することのよさを気付かせたい。

単元の目標

- 公共施設について興味や疑問をもち、実際に見付けたこと、聞いてきたことを友達に分かりやすく伝えたり、友達の気付きを聞いたりしようとする。【生活への関心・意欲・態度】
- 公共施設には、みんなに利用してもらいやすくするために、ルールやマナーや働く人の工夫があると考え、その場にあったルールやマナーを考えたり、工夫のよさについて考えたりできるとともに、公共施設を利用し、乗り物について調べたことを整理し、1年生に紹介したいことを「乗り物クイズ」にまとめることができる。【活動や体験に関する思考・表現】
- 公共施設には、みんなが気持ちよく利用するためにルールやマナーがあり、それらを守りながら公共施設を正しく利用しようという意識を高めるとともに、目的に合わせて上手に公共施設を利用すると、自分たちの生活が楽しくなることに気付くことができる。【身近な環境や自分についての気付き】

単元の評価規準

生活への 関心・意欲・態度	活動や体験に関する 思考・表現	身近な環境や自分についての 気付き
公共施設や、施設で働く人について実際に見付けたこと、聞いてきたことを友達に分かりやすく伝えたり、気付きを聞いたりしている。	公共施設の表示等施設設計面で見られる工夫もルールやマナーも、みんなに利用してもらいやすくするためにあると考えている。 公共施設で調べたことをもとに乗り物クイズを作っている。	公共施設のルールやマナーは、みんなが気持ちよく利用するためのものなので、正しく利用するとともに、目的に合わせて上手に利用すると、自分たちの生活が楽しくなることに気付いている。

単元で育成したい資質・能力

	A	B
【主体性】	・公共施設について興味や疑問をもち、実際に見付けたこと、聞いてきたことを友達に分かりやすく伝えたり、友達の気付きを聞いたりしようとしている。	・公共施設について興味をもち、実際に見付けたこと、聞いてきたことを友達に伝えようとしている。
【思考力】	・公共施設には、みんなに利用してもらいやすくするために、ルールやマナーや働く人の工夫があると考え、その場にあったルールやマナーを考えたり、工夫のよさについて考えたりできる。 ・公共施設を利用し、乗り物について調べたことを整理し、1年生に紹介したいことを「乗り物クイズ」にまとめることができる。	・みんなに利用してもらいやすくするための公共施設のルールやマナー、働く人の工夫について考えることができる。 ・公共施設を利用し、乗り物について調べ、「乗り物クイズ」を作成することができる。
【自己理解】	・公共施設には、みんなが気持ちよく利用するためにルールやマナーがあり、それらを守りながら公共施設を正しく利用しようという意識を高めるとともに、公共施設を利用して、よりよい生活をしていこうという思いをもつ。	・公共施設には、みんなが気持ちよく利用するためにルールやマナーがあり、公共施設を利用すると自分たちの生活が楽しくなることに気付く。

指導と評価の計画

全13時間

次	時	学習内容	評価				
			関	思	気	評価規準	評価方法
一	1	課題の設定①(2) ○「どきどきわくわくまちたんけん」の学習を思い出し、もう1度行ってみたい場所を話し合う。 ・1学期の町探検で行った場所や見つけたことを振り返り、もう1度探検に行ってもっと詳しく知りたいと思う場所について話し合う。	○			・海田町内の様々な場所に興味や関心をもち、繰り返し関わろうとしている。	発言 行動観察 ワークシート
	2	○町立図書館について、知りたいことや、聞いてみたいことを考える。 ・町立図書館へ探検に行くことを知り、町立図書館に行ってみよう、働いている人に聞いてみたいことを考える。	○			・町立図書館で知りたいことや聞いてみたいことを意欲的に考えている。	発言 ワークシート
二	3 ・ 4	情報の収集①(2) ○町立図書館を見学し、知りたいことや聞いてみたいことについて調べる。 ・町立図書館に行き、知りたいことや、働いている人、利用している人に聞いてみたいことについて、インタビューをする。 ・館内を見学しながら、みんなが利用しやすいよう工夫してあることを見つける。		○		・町立図書館について、知りたいことや聞いてみたいことを調べ、図書館内の工夫を見つけている。	行動観察 ワークシート
三	5	整理・分析① まとめ・創造・表現①(1) ○公共施設はみんなが楽しく生活できるための場所であることを知る。 ・町立図書館を見学して、気付いたことを交流する。 ・どのようなルールがあるか、それはどうしてか共有し考えをまとめる。 ・町立図書館のように、子どもからお年寄りまでみんなのために、お金を払わず使える場所を公共施設ということを理解する。		○		・公共施設の表示等施設設計面で見られる工夫もルールやマナーも、みんなに利用してもらいやすくするためにあると考えている。	発言 行動観察 ワークシート
四	6	課題の設定②(2) ○ヌマジ交通ミュージアムについて知る。 ・町外には乗り物について知ることのできるヌマジ交通ミュージアムという公共施設があることを知り、国語科で乗り物について勉強する1年生のために乗り物について調べ、「のりものクイズ」を作る見通しをもつ。 ・ヌマジ交通ミュージアムに行ってみよう、働いている人に聞いてみたいことを考える。 【本時】	○			・ヌマジ交通ミュージアムに興味をもち、乗り物について調べたことを、1年生に紹介する方法や、そこで知りたいことや聞いてみたいことを意欲的に考えている。	発言 行動観察 ワークシート

	7	<p>○ヌマジ交通ミュージアムを利用する時に大切にしたい約束を考える。</p> <p>・町立図書館で見つけたマナーやルールを思い出し、ヌマジ交通ミュージアムでのルールやマナーについて考える。</p>			○	<p>・公共施設をみんなが気持ちよく安全に利用するためにマナーやルールがあることに気付いている。</p>	<p>発言 行動観察 ワークシート</p>
五	8 ・ 9 ・ 10	<p>情報の収集②(3)</p> <p>○ヌマジ交通ミュージアムを見学し、乗り物について調べる。</p> <p>・ルールやマナーを守りながらヌマジ交通ミュージアムを利用する。</p> <p>・乗り物について知りたいことを調べたり、働く人や利用している人にインタビューしたりする。</p>			○	<p>・ルールやマナーを大切にし、公共物や公共施設を正しく安全に利用しようとしている。</p> <p>・乗り物について知りたいことを調べている。</p>	<p>行動観察 ワークシート</p>
六	11 ・ 12	<p>整理・分析② まとめ・創造・表現②(2)</p> <p>○見学の振り返りをする。</p> <p>・マナーやルールが守れたか振り返る。</p> <p>・ヌマジ交通ミュージアムにあるといいルール・マナーについて考える。</p> <p>・みんなに利用してもらいやすくするための館内や働く人の工夫について考える。</p> <p>○乗り物クイズを作る。</p> <p>・ヌマジ交通ミュージアムを見学して、乗り物について調べたこと、分かったことをまとめ、乗り物クイズを作る。</p>			○	<p>・館内や働く人の工夫もみんなに利用してもらいやすくするために必要であると考えている。</p> <p>・見学後改めて、必要なルールやマナーはどれか考えている。</p> <p>・乗り物について調べたことをもとに、乗り物クイズを作っている。</p>	<p>発言 行動観察 ワークシート</p>
		<p>時間外</p> <p>○1年生に乗り物クイズを紹介する。</p> <p>・1年生に、自分たちが作った乗り物クイズを行い、1年生に乗り物について興味をもってもらおう。</p>					
七	13	<p>振り返り(1)</p> <p>学びのモニタリング</p> <p>○自らの学びや学び方を振り返る。</p> <p>・自分の行動や学びを振り返り、これからどのように公共施設を利用していくか考える。</p>			○	<p>・公共施設には、みんなが気持ちよく利用するためにルールやマナーがあり、公共施設を利用すると自分たちの生活が楽しくなることに気付いている。</p>	<p>発言 ワークシート</p>

本時の学習

(1) 本時の目標

- スマジ交通ミュージアムに興味をもち、1年生に紹介するために乗り物について情報を集めるといいう見学の目的を明確にすることができる。

(2) 本時の評価規準

- スマジ交通ミュージアムに興味をもち、乗り物について調べたことを1年生に紹介する方法や、そこで知りたいことや聞いてみたいことを意欲的に考えている。 【生活への関心・意欲・態度】

(3) 本時の学習展開（6時間目／全13時間）

学習活動 ○主な発問 ・予想される児童の反応 □思考の場の工夫	◇指導上の留意事項 ★めざす児童の姿 ◆「努力を要する」状況と判断した 児童への指導の手立て	評価規準〔観点〕 (評価方法) ◎本時で付けたい力
1 公共施設の特徴を振り返る。 ○どのようなときに公共施設を利用しますか。 ・図書館は本が読みたいときや勉強がしたいときに利用する。 ・公民館は子ども会で集まるときや大人が会議をするときを利用する。 2 見学に行く目的意識をもつ。 ○乗り物について知りたい1年生のために何ができそうですか ・乗り物について調べる。 ・クイズや新聞にして紹介する。 3 学習のねらいを設定する。 めあて _____	◇前時までの学習を振り返り、目的に合わせて利用する公共施設は違うことを確認させる。 ◇乗り物について1年生が学習することを伝え、調べたことを1年生に紹介したいという気持ちをもたせる。	
乗り物クイズを作るために、どんなことをしらべてくるとよいか考えよう。		
本時のゴールの見通し		
A：1年生に作る乗り物クイズの情報を調べるために見学に行くという目的意識をもち、1年生がどんなことに興味があるのか予想し、調べたいことを考えることができる。 B：1年生に作る乗り物クイズの情報を調べるために見学に行くという目的意識をもち、調べたいことを考えることができる。		

<p>学習活動</p> <p>○主な発問</p> <p>・予想される児童の反応</p> <p>□思考の場の工夫</p>	<p>◇指導上の留意事項</p> <p>★めざす児童の姿</p> <p>◆「努力を要する」状況と判断した児童への指導の手立て</p>	<p>評価規準〔観点〕</p> <p>(評価方法)</p> <p>◎本時で付けたい力</p>
<p>4 ヌマジ交通ミュージアムに行つて知りたいこと、調べたいことを考える。</p> <p>○どんなことを調べてくればよいでしょう。</p> <p>・どれくらいの種類の乗り物があるのか知りたい。</p> <p>・いつからアストラムラインは動いているのか調べたい。</p> <div style="border: 2px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>□思考の場の工夫 広げる</p> <p>○知りたいこと調べたいことについて個人で考えた後、ペア→全体で共有し、乗り物について具体的に知りたいことのイメージがたくさんもてるようにする。</p> </div>	<p>◇展示してある乗り物の種類や館内の地図など施設の概要を伝えて、その情報をもとに調べたいことを考えさせる。</p> <p>◆調べたいことが思いつかない児童には個別に写真を見せて、写真から調べられそうなことを考えさせる。</p> <p>◇知りたいことを共有した後、もう1度見学のと目的と、自分が1番調べたいことをペアで伝えあう。</p>	<p>◎乗り物について調べたことを、1年生に紹介する方法や、そこで知りたいことや聞いてみたいことを意欲的に考えている。</p> <p>〔生活への関心・意欲・態度〕</p> <p>(発言・行動観察・ワークシート)</p>
<p>★めざす児童の姿</p> <p>ヌマジ交通ミュージアムでは乗り物について詳しく知ることができる。私は船にはどれくらいの種類があるか調べて、1年生に教えてあげたい。</p>		
<p>5 次の時間の活動内容を知る。</p>	<p>◇次回はヌマジ交通ミュージアムでのルールを考えることを伝える。</p>	

(4) 板書計画

④ のりものクイズを作るためにしらべたいことを考えよう。

図書館

→本が読みたい
べんきょうしたい

公民館

→子ども会であつまりたい
会ぎをしたい

ヌマジ交通ミュージアム

写真(概要)

<しらべてみたいこと>

- ・のりものは全部で何しゅるいあるのか。
- ・いつからアストラムラインは動いているのか。

<参考>学びのモニタリング

学びのモニタリング みんなで つかう まちの しせつ
～乗り物のひみつを紹介しよう～

2年 組 番 ()

自分から取り組む力

- 町立図書かんやヌマジ交通ミュージアムに行って、ルールやマナーを守ってり用することができた。
(とてもよくできた よくできた あまりできなかった できなかった)

理ゆう

深く考える力

- 公きょうしせつにあるルールやマナー、たてももの中のくふうは、どうしてあるのか考えることができた。
(とてもよくできた よくできた あまりできなかった できなかった)

理ゆう

自分をふり返ろう

- これからどのように公共施設を利用していきたいですか。

